

J Rサービック労「申」第4号

2025年10月27日

株式会社関西新幹線サービック

代表取締役社長 小松 修治 殿

J Rサービック労働組合

執行委員長 柳楽 関

2025年度年末手当及び

大阪・関西万博閉幕に対する一時金に関する申し入れ

J R東海は、2025年期末決算について、前年比で大幅な増収増益の決算となったことを明らかにした。また、新大阪駅では開業以来最多となる乗降客数28万9000人／日を記録し、単体においての営業収益は対前年同期比110.7%増の4,015億円を計上した。これは、明らかにコロナ禍の回復、インバウンドの好調、そして大阪・関西万博輸送における輸送量の増加によるものである。この大幅な運輸収入の増加は、酷暑の中で懸命に働いた全ての組合員、社員の努力で実現できてきたことである。

一方、組合員、社員を取り巻く状況は、インフレに直撃され、電気・ガス・米価格高騰をはじめとした食料品等の軒並みの値上がりで家計は直撃されている。

このような状況に踏まえて、だからこそ組合員、社員への期待も含めて年末手当及び大阪・関西万博閉幕に対する一時金を満額支給することを下記の通り申し入れるので、早急に団体交渉を開催し誠意ある回答を行うこと。

記

1. 社員、継続社員、契約社員の年末手当は、基準月額の3.5箇月とすること。
2. パート社員の年末手当は、一律10万円とすること。
3. 大阪・関西万博に対する一時金を全社員一律10万円支給すること。

4. 回答は、2025年11月21日（金）までに行うこと。

5. 支給日は、2025年12月5日（金）までに行うこと。

以上